

外洋常任委員会（10 月度）議事録

2026/10/10

文責：葛川 大助

日時：2026/10/8 20:00-21:30（オンライン会議）

1. 外洋加盟団体長会議の件

- 参加者について：現在の出欠状況について報告
 - ・現在の出欠回答状況を報告。
参加者 会場参加：23 名 Web：7 名 懇親会：23 名
→未回答者には引き続き個別フォローする。
- 議題について
 - ・2025 年度事業報告（作成中）
 - ・外洋常任委員会の今後の運用について（確定）
 - ・2026 年度事業計画（作成中）
 - ・2026 年度補正予算の説明（作成中）
 - ・外洋推進グループ内規の改正について
→当日改定案を説明。
 - ・外洋推進グループの喫緊の課題について
加盟団体からの現状報告と問題提起を引き出し、議論し今後の方向性を見出す。
意見：
「喫緊の課題」対して具体的に何をすればいいのか、外洋常任委員会として具体的な施策を持って会議に臨むべきではないか。
→会議の議長としての意志は持っているが、まずは加盟団体自らの意志を尊重し、もし加盟団体から課題への対応に対し何らかの方向性が出るのであれば、外洋常任委員会としてその中心になってお手伝いするのが良いのではないか。
今回の団体長会議でしっかり議論して方向性を作っていきたい。
→各加盟団体が具体的なアクションをとっていけるよう、会議の場で課題提起していきたい。
- ・ラリープロジェクトの説明と協力依頼
10/19 に web 会議を行い、その場で議論し、たたき台を作って当日会議の場で説明する

2. 外洋艇登録の件

- 外洋艇登録事務局を交えて関係者で 9/14（月）にミーティングを行った。
 - ・ My Sailing での運用開始後の、現在の問題点と課題について議論。
 - 艇登録業務における主な問題点は、「艇、人（オーナー）、Sail No、支払い」の 4 つの要素の自動的な連携が取れておらず、ばらばらのデータを手作業で結び付けている事。また、セールナンバーと艇登録の申し込みだけでも 4 つの入り口がある事。
 - そのため艇登録事務局では、今後独立したシステムと艇登録料を含めた入金用の口座を設けて運用する方向で検討している。
- 現在、デモ版を作成し検討中なので、その報告
 - ・ デモ版のお試し操作の結果。
 - My Sailing でできる機能は含まれおり、シンプルに操作できる印象。
 - 過去データとの紐づけなどいくつか追加必要な機能もあるので、今後完成に向けて検討メンバーで詰めていく。

（艇登録に対する質問、意見）

- ・ 登録料の支払い方法を従来の引き落としからカード払いに変更したところ、登録から外れた艇が発生した事例もある。会員に対する「ケア」も含め、支払方法は慎重に検討する必要があると考える。
 - 加盟団体ごとに「ケア」の仕方も異なるので、この課題を団体長会議では共有し対応策を議論したい。
- ・ 各外洋加盟団体自体の採算性についても重要（例えば登録艇が 1 艇でも採算取れるのか、など）。自団体の登録艇数を把握できているのか？
 - 登録艇数は各団体で把握できるが、My Sailing の事務局機能が使用できない団体もある。
- ・ 外洋系団体でも、今後経済性も議論したうえで、各団体の存続など検討すべきではないか。
 - 基本的にはボランティア活動で支えられている団体なので企業のように固定費が計算できず、むしろオーナーさんの皆さんに対してサステイナブルなサービスを提供するためにはどうしたら良いのか、今後何十年も外洋系がきちんと存続して、JSAF をしっかりと支える、継続可能性という切り口が大事だと考える。
- ・ 艇登録（セールナンバー管理）とレース運営は分けて運用すべき。レース運営はクラブ単位で採算を考えるべきで、現状も多くのクラブで行っている。
 - そういう意識で考えるのも重要と思う。
- ・ このままでは外洋が先細る感じがある。新しく人が入ってこないといけないし、サステナビリティや収入も大事だと思う。トレーニングやソーシャルイベント

なども（収入源としても）考えればよい。

3. オブザーバーの件進捗報告

（１）エリア系オブザーバー

現在最終調整中。確定次第報告する。

（２）分野別オブザーバー

同上

（意見など）

- ・各地域の事情を聴きながら今後の外洋の運営に結びつけていきたい。
- ・レース運営含め、「現場の喫緊の課題」を引き出し施策に結びつけるためにもオブザーバーの参加はよいと思う。
- ・オブザーバーは良いことだと思う。これまでも活動報告して頂いたことがある。ただ、オブザーバーの毎月の出席は負担が大きいのので参加頻度は検討必要。

4. プロジェクト進捗報告

- ラリーの件： 前述の通り。
- 準会員の件： 現在検討、資料作成中。でき次第共有する。

5. その他

- ・艇登録の独自システムの運用について。
現在のシステムはスポーツ庁から日本スポーツ振興センター（J S C ）経由で公募された「組織基盤事業」助成金を活用し、入札の上発注した運営システムである。
現在、J S A F 総務委員会でソフトウェア改修に向けて協議中のようなので、外洋系として今後の利用方法について総務委員会へ確認することも必要。

以上